

令和3年度
下水道事業会計予算の概要

1. 令和3年度予算の作成方針

当市の下水道事業は、平成28年度に策定した下水道事業経営戦略の方針に基づき、計画的な事業経営を進めてきましたが、令和2年度、経営戦略の見直し、更新を行いました。令和3年度以降における新たな投資・財政計画では、当面の資金不足発生は回避できるものと見込まれることから、本改定期における使用料改定は見合わせることにしました。

しかしながら、中長期的な視点に立てば、人口減少や節水意識の高まりを背景とした有収水量の縮小により、経営の基本となる使用料収入が減少傾向に推移することが見込まれるとともに、今後、施設や設備の更新時期を迎えることなどから、事業経営は厳しさを増していくものと予想されます。

一方、下水道事業は、汚水の安定的な処理や公共水域の保全、浸水防除など公共的使命を有しており、厳しい経営環境の中にあっても、将来にわたって安定的なサービスの提供が求められるところでもありますので、公営企業としての経済性を最大限に発揮し、効率的な経営を行うことによって、事業の持続性を担保することが必要となります。

そのためには、引き続き、収入の確保や支出削減に最大限努めながらも、下水道事業経営戦略を一つの指針に、計画的な事業経営を着実に実施していかなければなりません。

令和3年度予算原案の作成にあたっては、このような状況を十分認識した上で、次の方針に基づき原案を作成しました。

収入については、下水道の未接続世帯に対し、引き続き戸別訪問により接続を促すなど、水洗化率の向上に努めるとともに、下水道受益者負担金においても、新規賦課対象を把握し、収入の確保に努めることとします。

また、一般会計負担金及び補助金（一般会計繰入金）については、総務省が示す「地方公営企業繰出金について」、いわゆる繰出基準に基づいて、基準額全額を適切に予算計上しており、特に、資本費に対する繰入については、一般会計との合意事項に基づき、令和2年度までは対象資本費の7割を予算計上していましたが、経営戦略の見直しに併せて一般会計との協議により繰入率の見直しを行った結果、今年度は資本費に対する繰入率を65%として予算計上しました。

支出については、維持管理コストの低減に努めることが必要との認識の下、維持管理経費に関しては、施設稼働に支障が生じることの無いよう必要額を確保するのはもちろんですが、効率的な経営を行う観点から、ゼロベースで経費を積み上げました。

投資事業に関しては、汚水管渠の改良に必要な予算を計上するとともに、平成22年度以降進めてきた雨水管渠の改築や新設について、令和3年度においても、他の投資事業の見込みや国庫補助の状況などに留意しながら、経営戦略の見直しに併せて見直し、更新を行った雨水管渠整備計画を基本に予算計上しました。

これらの方針に基づき、策定した令和3年度当初予算案は次のとおりです。

2. 令和3年度予算の概要

(1) 令和3年度下水道事業会計 収入及び支出

項 目	令和3年度当初	令和2年度当初	増 減
収 益 的 収 入 (千円)	1,803,200	1,873,200	△ 70,000
収 益 的 支 出 (千円)	1,697,100	1,740,300	△ 43,200
資 本 的 収 入 (千円)	824,900	879,500	△ 54,600
資 本 的 支 出 (千円)	1,553,700	1,580,300	△ 26,600

(2) 令和3年度下水道事業会計 業務の予定量

項 目	令和3年度当初	令和2年度当初	増 減	
公 共 下 水 道 事 業	—	—	—	
年 間 有 収 水 量 (m ³)	3,220,058	3,167,918	52,140	
接 続 戸 数 (戸)	21,087	21,048	39	
個 別 排 水 処 理 施 設 事 業	—	—	—	
年 間 有 収 水 量 (m ³)	17,350	17,875	△ 525	
設 置 戸 数 (戸)	101	96	5	
主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円)	332,432	367,047	△ 34,615	
内 訳	公 共 下 水 道 事 業 (千円)	312,822	351,807	△ 38,985
	個 別 排 水 処 理 施 設 事 業 (千円)	19,610	15,240	4,370

(3) 令和3年度 下水道事業会計予算総括表

【公共下水道事業】

収益的收入及び支出(3条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R3予算額	R2予算額	増	減
(1)営業収益	822,736	821,233	1,503	0.2%
使用料	732,557	729,959	2,598	0.4%
処理料	19,760	22,916	△ 3,156	△ 13.8%
他会計負担金	70,351	68,264	2,087	3.1%
その他営業収益	68	94	△ 26	△ 27.7%
(2)営業外収益	964,160	1,036,694	△ 72,534	△ 7.0%
受取利息及び配当金	1	1	0	0.0%
他会計補助金	550,713	607,888	△ 57,175	△ 9.4%
長期前受金戻入	389,149	401,972	△ 12,823	△ 3.2%
その他営業外収益	24,271	26,578	△ 2,307	△ 8.7%
雑収益	26	255	△ 229	△ 89.8%
(3)特別利益	1	1	0	0.0%
計	1,786,897	1,857,928	△ 71,031	△ 3.8%
(1)営業費用	1,383,524	1,411,980	△ 28,456	△ 2.0%
管渠費	42,104	53,164	△ 11,060	△ 20.8%
処理場費	285,371	281,387	3,984	1.4%
排水設備促進費	306	376	△ 70	△ 18.6%
LJ投入施設運転管理費	8,281	8,013	268	3.3%
総務費	30,159	31,890	△ 1,731	△ 5.4%
職員給与費	54,221	55,760	△ 1,539	△ 2.8%
減価償却費	952,755	972,458	△ 19,703	△ 2.0%
資産減耗費	10,326	8,931	1,395	15.6%
その他営業費用	1	1	0	0.0%
(2)営業外費用	293,810	309,547	△ 15,737	△ 5.1%
支払利息	244,875	267,775	△ 22,900	△ 8.6%
消費税及び地方消費税	48,844	41,553	7,291	17.6%
雑支出	91	219	△ 128	△ 58.5%
(3)特別損失	5	5	0	0.0%
(4)予備費	3,000	3,000	0	0.0%
計	1,680,339	1,724,532	△ 44,193	△ 2.6%
収 支 差 引	106,558	133,396	△ 26,838	△ 20.1%

資本的收入及び支出(4条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R3予算額	R2予算額	増	減
(1)企業債	570,400	642,300	△ 71,900	△ 11.2%
(2)負担金及び分損金	34,237	43,069	△ 8,832	△ 20.5%
負担金	2,934	2,840	94	3.3%
分損金	124	102	22	21.6%
工事負担金	24,536	33,610	△ 9,074	△ 27.0%
他会計負担金	6,643	6,517	126	1.9%
(3)補助金	199,242	177,617	21,625	12.2%
国庫補助金	49,800	25,900	23,900	92.3%
他会計補助金	149,442	151,717	△ 2,275	△ 1.5%
計	803,879	862,986	△ 59,107	△ 6.9%
(1)建設改良費	312,822	351,807	△ 38,985	△ 11.1%
管渠建設費	223,388	297,139	△ 73,751	△ 24.8%
処理場建設費	89,434	54,668	34,766	63.6%
(2)企業債償還金	1,215,106	1,207,534	7,572	0.6%
(3)予備費	1,000	1,000	0	0.0%
計	1,528,928	1,560,341	△ 31,413	△ 2.0%
収 支 差 引	△ 725,049	△ 697,355	△ 27,694	4.0%

【3条・4条の人員費】

(単位:千円、%)

区 分	R3予算額	R2予算額	増減	
3条職員給与費	54,221	55,760	△ 1,539	△ 2.8%
4条職員給与費	31,230	28,401	2,829	10.0%
計	85,451	84,161	1,290	1.5%
職員数(3条)	7	7	0	0.0%
職員数(4条)	4	4	0	0.0%
計	11	11	0	0.0%

【個別排水処理施設事業】

収益的收入及び支出(3条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R3予算額	R2予算額	増	減
(1)営業収益	4,088	3,946	142	3.6%
使用料	4,088	3,946	142	3.6%
(2)営業外収益	12,214	11,325	889	7.9%
他会計補助金	10,427	9,700	727	7.5%
長期前受金戻入	1,787	1,625	162	10.0%
(3)特別利益	1	1	0	0.0%
計	16,303	15,272	1,031	6.8%
(1)営業費用	14,893	13,874	1,019	7.3%
個別排水処理施設管理費	10,061	9,477	584	6.2%
減価償却費	4,830	4,395	435	9.9%
資産減耗費	1	1	0	0.0%
その他営業費用	1	1	0	0.0%
(2)営業外費用	1,363	1,389	△ 26	△ 1.9%
支払利息	1,355	1,389	△ 34	△ 2.5%
雑支出	8	0	8	
(3)特別損失	5	5	0	0.0%
(4)予備費	500	500	0	0.0%
計	16,761	15,768	993	6.3%
収 支 差 引	△ 458	△ 496	38	△ 7.7%

資本的收入及び支出(4条予算)

(単位:千円、%)

科 目	R3予算額	R2予算額	増	減
(1)企業債	16,700	13,000	3,700	28.5%
(2)負担金及び分損金	750	575	175	30.4%
分損金	750	575	175	30.4%
(3)補助金	3,571	2,939	632	21.5%
他会計補助金	3,571	2,939	632	21.5%
計	21,021	16,514	4,507	27.3%
(1)建設改良費	19,610	15,240	4,370	28.7%
個別排水処理施設整備費	19,610	15,240	4,370	28.7%
(2)企業債償還金	4,662	4,219	443	10.5%
(3)予備費	500	500	0	0.0%
計	24,772	19,959	4,813	24.1%
収 支 差 引	△ 3,751	△ 3,445	△ 306	8.9%

【一般会計繰入金】

(単位:千円、%)

区 分	R3予算額	R2予算額	増減	
公共下水道事業(収益分)	621,064	676,152	△ 55,088	△ 8.2%
公共下水道事業(資本分)	149,442	151,717	△ 2,275	△ 1.5%
計	770,506	827,869	△ 57,363	△ 6.9%
個別排水処理施設事業(収益分)	10,427	9,700	727	7.5%
個別排水処理施設事業(資本分)	3,571	2,939	632	21.5%
計	13,998	12,639	1,359	10.8%
合 計	784,504	840,508	△ 56,004	△ 6.7%